

議会だより

勝利のゆくえは



ゆざっこ大運動会
P18に関連記事

9月定例会

- 令和4年度決算 P. 2
- 令和5年度補正予算質疑 P. 6
- 町政を問う 一般質問 P. 8

- 町内の状況を視察報告 P.14
- 少年議会と町議会との意見交換会 P.16
- シリーズ遊佐人[®] (吹浦保育園) P.17

大型事業一息

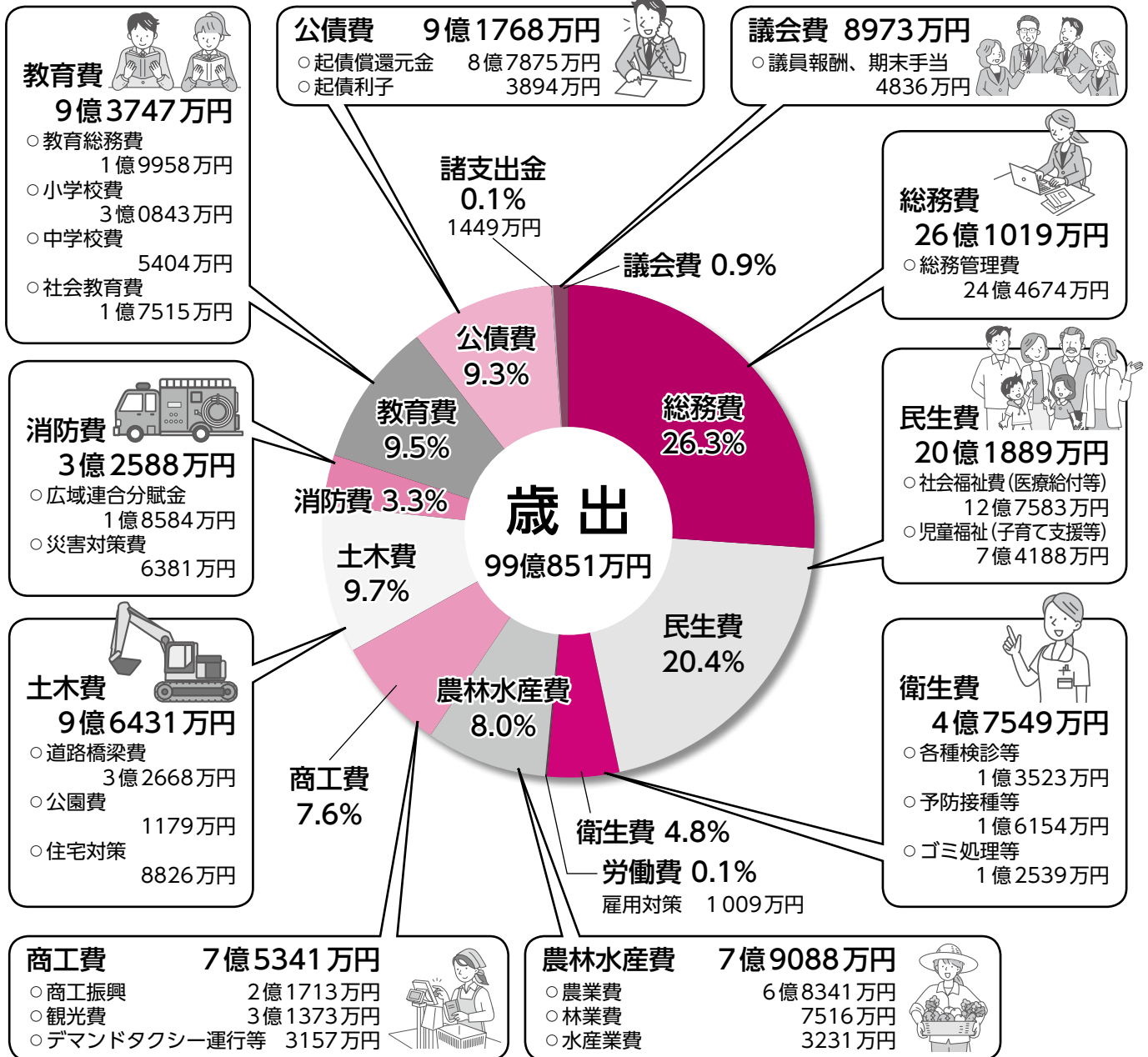
一般会計 歳出

99億851万円

前年度比 10億800万円(9.2%)減

特別会計と町債残高

- ・国民健康保険会計は県が広域運営しているが、町単位の収支となる。繰入のための基金残高は4306万円となり、基金の先細りが心配される。
- ・町債残高はP3下の表にまとめた。



特別会計決算

会計区分	国民健康保険	介護保険	後期高齢者	公共下水道	地域集落排水
歳出額	15億3953万円	19億799万円	1億9600万円	7億95万円	8805万円
前年度比	3254万円減	785万円増	576万円増	3250万円増	13万円減

水道事業会計

●収益的収入	3億9162万円
●収益的支出	3億7408万円
●純益	1754万円

4年度 決算認定

小学校統合完了

決算審査

補正予算審査

一般質問

議案内容・採決

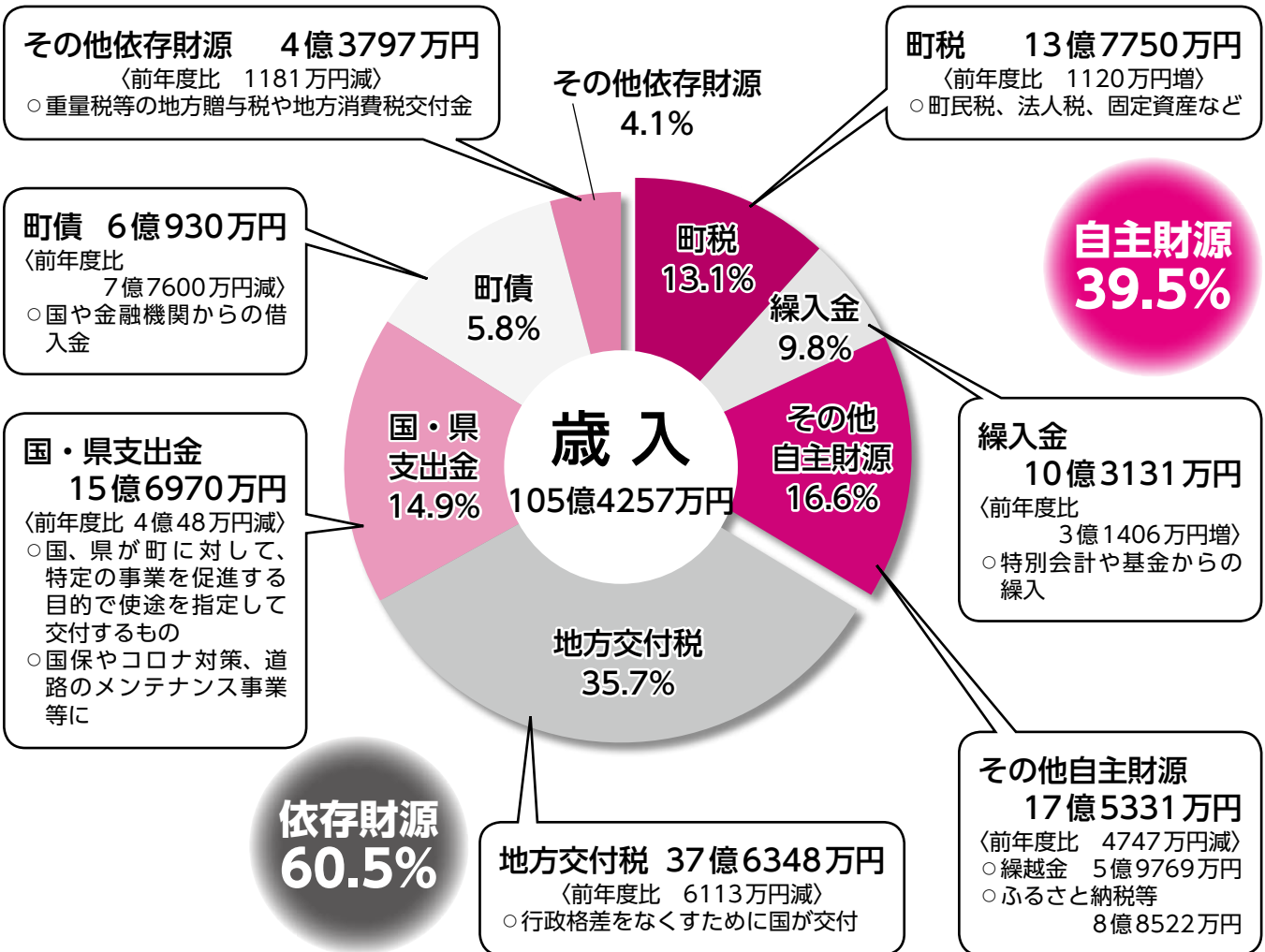
委員会レポート

少年議会と意見交換

遊佐人

一般会計

- 歳入総額105億4257万円、歳出総額99億851万円で、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は5億3323万円の黒字額となっている。財政の弾力性を示す経常収支比率（欄外に解説）は3年度より5.7ポイント高くなり88.3%であり、さらなる経常経費の削減が望まれる。
- 4年度は小学校統合事業が完了し、3年度までの新庁舎建設に続き大型事業が一区切りの年度になった。



町債の年度末残高

会計区分	4年度	3年度
一般会計	95億3733万円	98億677万円
特別会計	38億5510万円	42億8259万円
合計 (A)	133億9243万円	140億8936万円
水道事業会計	8億4618万円	9億2942万円
総合計 (A+B)	142億3861万円	150億1878万円

基金残高

区分	4年度末 残高
財政調整基金	11億3845万円
遊佐町ふるさと基金	4億5659万円
遊佐パーキングエリアタウン整備基金	5億7006万円
遊佐町義務教育施設整備基金	3億2328万円
遊佐町公共施設総合管理基金	2億180万円
その他の基金	7億1108万円

※経常収支比率：地方税、地方交付税などの経常的収入に対し人件費や公債費（借金の返済）など必ず支出しなければならない経常的な経費の割合。

4年度

決算質疑

決算審査特別委員会 9月14日・15日

厳しい財政状況の中、健全化維持

決算審査…予算執行が適正であるかをチェックするとともに、次年度の予算編成に改善と提案を求める場です。



委員長 松永 裕美
副委員長 駒井江美子

決算審査

補正予算審査

一般質問

議案内容・採決

委員会レポート

少年議案と意見交換

遊佐人

産業課

アワビ養殖の収支は

問 アワビ養殖事業の収支は、検証するタイミングではないか。
答 (今野博義 委員) 新たな加工品開発による「鳥海あわび」のブランド化に取り組み、町のPR事業の一つとして継続して実施していく。

増える鳥獣被害 その対応は

問 実施員の報酬増額など、対策は講じられたのか。
答 (那須正幸 委員) イノシシ等の鳥獣被害の増加に伴い現地調査、わな設置のための実働時間が増加し、それに対する報酬を増額した。

多面的機能支払交付金

問 多面的機能支払交付金には「共同」と「長寿命化」があるが内容は。
答 (斎藤弥志夫 委員) 共同は、農道の草刈りや砂利敷き、水路の泥上げ作業であり、長寿命化は、農道の舗装、水路のU字溝への更新作業である。

移住者数は 伸びているのか

問 4年度の移住者数は。
答 (駒井江美子 委員) 町や県の移住相談窓口を通じて移住した方は、12組21人である。

企画課

協力隊員より定住を

問 任期満了後の定住という視点から、職種の設定と募集も考えては。
答 (齋藤 武 委員) 業務の必要性を踏まえ、応募したいと思わせる任務の設定と、退任後の定住につながる支援制度を周知していく。

ブランド化推進事業は

問 委託先が事業停止したが返還金は、5年度へはどんな引継ぎを。
答 (今野博義 委員) 委託料の余剰金は町に戻し入れされる。協議会の既存業務に加え、情報発信や販売等を重点的に行う形で引き継いだ。

狩猟免許所持者 高齢化対策を

問 新規取得者の年代と、支援補助の内容は。
答 (那須正幸 委員) 30代の方2名が、銃免許とわな免許を取得している。取得費用の2分の1の補助金を交付した。

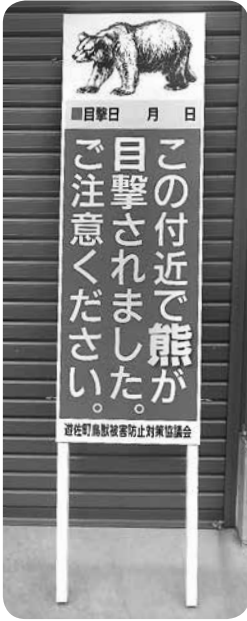
「コロナ対策予算から 交付金は多いが

問 町内で閉店する商店や飲食店が目立つ。この現状を、どのように捉えているか。
答 (菅原和幸 委員) 交流事業等の整備を行い、若い人の力を借り、町民の居場所作りなど地域活性化につながる施策に取り組み。

健康福祉課

福祉灯油購入補助の 今後は

問 灯油以外の暖房費補助等も検討しては。
答 (佐藤俊太郎 委員) これまでは、灯油券という形で助成を行ってきたが、より良い方法を検討していく。



出没が増えている



空いている造成地 (舞鶴地内)

総務課

消防自動車と運転免許

問 法令改正により普通免許で運転できない場合の対応は。

(佐藤俊太郎 委員)

答 消防自動車は、平成29年4月以降取得の普通免許では運転できないため、講習料を助成している。

コロナと行事どう総括

問 コロナの影響で多くの行事が縮小された。見直しを含め総括は。

(齋藤 武 委員)

答 コロナ禍により中止になっていた行事がもとに戻りつつあるが、高齢化等によりできなくなった行事もある。



平成29年4月以降の免許取得者はポンプ自動車運転不可

教育課

外国人英語助手招致

問 小学校の統合で、英語の授業時間は変わったのか。

(那須正幸 委員)

答 教育課程の外国語の授業時間は、小学5・6年生が年間70時間、3・4年生が35時間で、統合前と同じである。

少年議会の予算

問 少年議会の予算の使い道はどのようなものか。

(斎藤弥志夫 委員)

答 特産品開発や政策立案などの事業で活用している。

地域生活課

交通安全施設工事費 前年比2倍に増額

問 主に町道のセンターライン引きと思われる。実施の場所は。

(菅原和幸 委員)

答 スーパー農道など主要町道のセンターラインの他、通学路の外側線、交差点付近の注意表示を実施している。

一般会計から下水道 会計への繰出金

問 4年度は4億8千万円繰り出している。今後増額するのか。

(菅原和幸 委員)

答 繰出金は主に起債償還金だが、6年度からの公営企業会計移行に伴い、準備金等を増額する必要がある。



少年議会活動 遊佐マルシェ



順次交換が進むマンホールポンプ

町民課

人件費を上げて 取り組んだ成果は

問 マイナンバーカードの交付率は、3年度と比較してどうなっているか。

(本間知広 委員)

答 3年度末の交付率は35・94%であったが、4年度末には70・75%まで引き上がっている。

オークションの実績は

問 収税のためのオークション。出品や換価状況は。

(佐藤俊太郎 委員)

答 平成23年度開始のインターネット公売は4年度、11件の落札により2万4033円を滞納税に充当した。

5年度 補正予算質疑

補正予算審査特別委員会 9月8日

餅加工に「待った」

旧藤崎小改修費350万円を削除する修正案が可決



委員長 齋藤 弥志夫
副委員長 渋谷 敏

補正予算

9億7150万円を追加し、97億2850万円に。歳入としてふるさと納税寄附金3億円を計上する一方、財政調整基金に2億6662万円、ふるさと基金に2億1000万円をそれぞれ積み立てた。

旧藤崎小に餅加工施設を整備するための改修費350万円が計上されたが、事業計画全体が不透明などとして該当部分の350万円を削除する修正案が可決された。

ほかの主な補正予算

- ふるさと納税事業……………1億8314万円
- キャッシュレス決済事業…… 6390万円
- 空き家対策事業…………… 140万円
- 除雪経費…………… 6792万円
- コロナワクチン接種事業…………… 320万円

決算審査

補正予算審査

一般質問

議案内容・採決

委員会レポート

少年議会と意見交換

遊佐人

産業課

キャッシュレス

決済支援事業

問 過去数回実施の検証はどのように活かされているのか。

答 (今野博義 委員)

業種別の還元額や使用するエリアなどの分析をし、利用者の形態などは検証を行い、実施している。

農業水利施設の

電気料高騰対策

問 例年になく電気料金がかさむ。補助金額の算定は、どう決定されたのか。

答 (菅原和幸 委員)

月光川及び日向川土地改良区が管理する用排水機場の電気料金。3年度同時期と対比し超過分の2分の1を補助するもの。

旧藤崎小餅加工施設への改修

問 販売計画など事業計

企画課

観光施設整備事業

遊楽里コインランドリー

問 遊楽里コインランドリーの設置内容は。

答 (佐藤俊太郎 委員)

現在、洗濯機、乾燥機は、一体型・個別型の方向性を検討中である。設置は3台を予定している。

民間交流40周年

記念事業は

問 コロナ禍を経て、ハンガリーとの民間交流40周年記念事業の内容は。

答 (駒井江美子 委員)

(本間知広 委員)

ハンガリーソルノク市で合唱団、オーケストラとの音楽交流を中心とした事業となる。

中高生の

国際文化交流事業は

問 6名募集とのことだが、応募者多数の場合の対応は。

答 (松永裕美 委員)

募集定員を超えた場合は、これまで通り本人による公開抽選会で決定したい。



修正案が出された餅加工施設改修 (旧藤崎小)



民間交流35周年記念コンサート

総務課

デジタル人材育成 促進補助金

問 「遊佐町デジタル人材育成促進補助金」の制度内容は。

答 (本間知広 委員)

問 国家資格の「ITパスポート」を取得した町民に受験料を補助する制度である。

空き家解体撤去 補助事業

問 老朽危険空き家の増加が想定される。的確な対応を。

答 (佐藤俊太郎 委員)

問 老朽危険度CDランクの建物が4年度は296件ある。今後も補助事業により解体を進めたい。

地域生活課

財政調整基金 いくらまで

問 財政調整基金の積み立ては、どの位の基金残高を目標にしているのか。

答 (齋藤 武 委員)

問 11億円を維持していきたいが、安全という意味ではない。将来を見越した財政運営を行ってほしい。

教育課

スクールバス 停留所の変更

問 スクールバス停留所の撤去や移設箇所はどう決めるのか。

答 (菅原和幸 委員)

問 バス停の調査結果に基づき、各地区との意見交換も参考にして、決める予定である。

洋上風力 フォトモニタージュ

問 風車の数や高さ、離岸距離など関心が強い。なぜこのタイミングで町が作成。

答 (那須正幸 委員)

問 実施予定区域が明確となったことをふまえ、あくまでも想定だが、より現実的なイメージをお知らせするため作成するもの。

再エネ設備補助金

問 新築や中古住宅に設置する太陽光発電と薪ストーブへの補助金額は。

答 (那須正幸 委員)

問 太陽光発電は上限15万円、薪ストーブは上限5万円、新築の際だけでなく、既存建物への設置にも対応。

町職員が散布する 計画だが

問 融雪剤散布の新たな予算。町職員対応だけでなく、委託も検討しては。

答 (菅原和幸 委員)

問 これまで人力で散布していたが、新たに軽トラック車載型の散布機械を購入する。経費の面から委託は検討していない。



融雪剤散布機

持家住宅補助金 町外業者は

問 年々需要が増える中、町外業者利用にも対応できないか。

答 (渋谷 敏 委員)

問 町内の産業振興の観点から、主たる契約者は町内業者としている。新築は町外業者も認めている。

健康福祉課

改修工事に 追加発生理由は

問 放課後児童クラブ(旧蔵岡小)改修工事に追加費用が発生。なぜか。

答 (駒井江美子 委員)

問 実施設計を進めるに従い、用途変更による建築基準法準拠のための内装改修及び間仕切り設置工事等が必要となった。

地域医療安定化 交付金とは

問 町内医療機関に対しての交付金のようなのだが、制度の内容は。

答 (本間知広 委員)

問 看護師等の働きやすい環境整備を目的に、新たに看護師等を採用した場合に助成するもの。

介護現場の人材確保

問 町内福祉の介護人材外国人の就労状況は。

答 (松永裕美 委員)

問 福祉施設で生活支援員として、食事、入浴、排せつ等の介助を行っている。



認知症でも安心して暮らせる町を

一般質問とは

町の行政全般にわたって、問題や課題を明らかにし、政策の改善や新規の政策の採用を求めるために行います。

*各議員の一般質問録画映像は QR コードからアクセスしてください。

- 菅原 和幸議員
- 史跡小山崎遺跡事業計画は
- 松永 裕美議員
- 月光川と八ツ面川の浚渫は
- 那須 正幸議員
- スクールバス待合所の設置を
- 渋谷 敏議員
- 農業高齢者への就労支援は
- 今野 博義議員
- 高校生の支援 遊佐高生以外にも
- 齋藤 弥志夫議員
- 遊楽里の洋間に浴室かシャワーを
- 本間 知広議員
- 遊佐高校魅力化事業 目指すものは
- 佐藤 俊太郎議員
- 消防団員減少克服に向けた施策は
- 齋藤 武議員
- 水田「参考賃借料」引き下げを
- 駒井 江美子議員
- 洋上風力発電 健康調査を



一般質問

町の事業と課題を問う

10議員登壇

9月5日・6日

決算審査

補正予算審査

一般質問

議案内容・採決

委員会レポート

少年議会と意見交換

遊佐人

史跡小山崎遺跡事業計画は



6000年前の居住跡 小山崎遺跡

問 モニタリング実施・公有化計画

答 3年度から、小山崎遺跡の低湿地部分の適切な保存を図るため、周辺地下水位のモニタリングを実施している。また、7年度には、史跡整備の範囲にかかる民有地の公有化を計画している。

問 史跡小山崎遺跡保存活用計画では、4年度から10年間で「中期計画」としているが、この間は検討のみで、予算を投じる事業計画はないのか。



すがわら かずゆき
菅原 和幸
議員



質問者の動画が見られます。



月光川とハツ面川しゅんせつの浚渫は



ハツ面川周辺施設の補修も必須

問 月光川の整備は、県による事業の着実な進捗を要望していく。ハツ面川は、生態系保全の観点もふまえ、国事業の活用を視野に入れ、整備を行っていききたい。

答 計画的な整備を進める

問 異常気象が続く昨今、大雨による氾濫を未然に防ぐため、適切な浚渫は必要不可欠である。総務省の「緊急浚渫推進事業」に応募し、町の負担3割・国7割負担で浚渫を実施してはどうか。



まつなが ゆみ
松永 裕美
議員



質問者の動画が見られます。

決算審査

補正予算審査

一般質問

議案内容・採決

委員会レポート

少年議会と意見交換

遊佐人

スクールバス 待合所の設置を



西浜スクールバス停留所

問 調査結果では、待合所未設置のバス停は、設置が困難な場所が多いことを確認した。今後、各地区の方々と意見交換の場を設け、待合所の設置を検討していく。

答 地区との意見交換の場を設ける

問 町内のバス停は117カ所、その中で待合所がある場所は49カ所。他は野ざらしである。子どもたちの安全を考え、小学校敷地内も含め、待合所は必要と考える。設置の計画は。



なす まさゆき
那須 正幸
議員



質問者の動画が見られます。

農業高齢者への就労支援は



高齢化率が高くなっている

問 課題解決に向けて、農地の集積を進め、※「TOCHITO」事業、一日農業バイト「daywork」、JA作業靴施事業等へ多面的に取組み、就労のための人材確保・育成を図る。
※「TOCHITO」事業：生活クラブ生協会員が地方への移住・定住を行う事業。

答 経営継承・持続を図る施策を行う

問 高齢化が進む中、当町の65歳以上の農業就労者率も年々増加を続け、年齢とともに農作業の負担が大きくなり継続が困難な状況である。今後町はどのように就労支援をしていくのか。



しぶや さとし
渋谷 敏
議員



質問者の動画が見られます。



高校生の支援 遊佐高生以外にも



留学体験プログラム (カレー作り)

問 全体的な子育て支援策の中で対応
答 魅力化推進事業の総予算額は、3499万円。就学支援事業の総予算額は、1098万円。
 町外の高校へ通学する生徒への支援は、町としての全体的な子育て支援策の中で対応していきたい。

問 県立遊佐高校支援のための魅力化推進事業と就学支援事業の5年度の総予算額は。
 同様の就学支援を遊佐高校生だけでなく、町内在住のほかの高校生にも拡大する考えはないか。



こんの ひろよし
今野 博義
議員



質問者の動画が見られます。

決算審査

補正予算審査

遊楽里の洋間に浴室かシャワーを



鳥海温泉遊楽里

問 ニーズを捉えた施設運営を進める
答 遊楽里は温泉を利用できる宿泊研修施設として建設され、これまで利用された方々は現在の客室に満足されている。
 今後も顧客ニーズをしっかりと捉え、必要に応じた対応をしていく。

問 遊楽里の改修した8つの洋間に浴室かシャワーが必要である。ニーズに合わせて若者やビジネスパーソンに向け対策が大切。
 遊楽里にはビジネスホテルと旅館を融合した資源がある。



さいとう やしお
斎藤 弥志夫
議員



質問者の動画が見られます。

一般質問

議案内容・採決

委員会レポート

少年議会と意見交換

遊佐高校魅力化事業 目指すものは



ヤマガタミライ教育公開会議 (5年2月開催)

問 若者の地元定着、帰帰を目指す
答 高校教育と町の資源・人材を結びつけ、町の魅力を再発見する機会を創る。
 インターンシップやビジネス講座などの若者ビジネス創造事業とも連携し、若い世代の将来的な地元回帰を図る。

問 若者の定住へ向け人材を育成し、持続可能なまちづくりのために遊佐高校の存続は欠かせないと考える。
 「遊佐高校魅力化地域連携事業」が目指すものは。



ほんま ともひろ
本間 知広
議員



質問者の動画が見られます。

遊佐人

80代の方が議会だよりの話題をされ、高齢になってもアンテナが高いことに触発されました。

(吹浦 Kさん)

Re: どの世代の方からも話題にさせていただけるよう努めていきます。



消防団員減少克服に向けた施策は



春季消防大演習

問 処遇改善に取り組む

答 4年度から報酬等の個人への支給、分団への運営交付金の支給を行っている。報酬や出勤手当の額は、消防団幹部も交え検討中である。消防団活動を様々な手段で町民に紹介し、入団につなげたい。

問 特に若年層の入団者数の減少に対し、報酬等の処遇改善が必要と思う。

また入団を呼びかけるために広報・ホームページの利用は当然のこととして、公式LINEも活用してはいかがか。



さとうしゅんたろう
佐藤俊太郎
議員



質問者の動画が見られます。

決算審査

補正予算審査

一般質問

議案内容・採決

委員会レポート

少年議会と意見交換

遊佐人

水田「参考賃借料」引き下げを

▼参考賃借料（試算）

農地区分	目安の基準収量	令和4年度 参考賃借料額	令和5年度 参考賃借料額	差額	
田	1等級	600kg	15,000円	15,000円	0円
	2等級	550kg	13,000円	13,000円	0円
	3等級	500kg	9,000円	9,000円	0円
	4等級	430kg	3,000円	3,000円	0円
畑	普通畑		2,000円	2,000円	0円
	砂丘畑		6,000円	6,000円	0円

※参考額は転作を加味した賃借料です。
 ・土地改良区費の内、水利費は借り手負担、工事費は貸し手負担として賃借料を算定しています。
 ・本表の賃借料は、基礎整備が完了した30アール区画の圃場で標準的な農作業を行った場合の金額です。未整備の場合、圃場条件が異なる場合は、双方話し合いの上、決定してください。
 ・農産物の価格、生産費等の上昇・低下等の事情変更がある場合、契約途中でも賃借料を見直すことができます。

5年度遊佐町の参考賃借料（町HPより）

問 償還金、農業情勢に配慮し行う

答 土地改良事業の償還が一部を除き、5年度で終了する予定である。経常賦課金や償還後の負担となる維持管理費など、状況を踏まえ、関係機関と情報共有を図り参考賃借料の改定を行う。

問 経費の高止まりと販売価格の低迷の中、いわゆる小作料の相場形成に大きな影響を与える「参考賃借料」の引き下げは、農家負担の軽減につながる。

農業委員会の踏み込んだ対応を。



さいとう たけし
齋藤
議員



質問者の動画が見られます。

洋上風力発電 健康調査を



民間で作成したフォトモニタージュ

問 発電設備による健康被害が起これないよう、また、起きた場合の対応の在り方は、法定協議会等で一貫して主張してきている。町による各種調査は、現段階では計画していない。

※疫学調査：集団を対象として病気の頻度、その分布に影響する要素を統計的に研究すること

問 洋上風力発電は予防原則に沿い、地域住民が安心して健康で暮らせる環境を守るために、既存風車のアンケート調査や、疫学調査、事前調査など対策をするべきだと考える。実施の予定は。

現段階で計画ない



こまいえみこ
駒井江美子
議員



質問者の動画が見られます。

2つの意見書を提出

町民や関係者が望む臂曲地内の岩石採取跡地の速やかな緑化が進むよう、県知事と町長に議会として意見書を提出しました。

請願第1号 臂曲地区採石跡地の速やかな緑化の実施に関する意見書

請願者

JA庄内みどり遊佐地区農政対策推進協議会 会長 佐藤 仁
胴腹滝周辺環境保全協議会 会長 佐藤 仁



全文はQRコードで
閲覧できます

意見書の要旨

採石業者は、遊佐町吉出臂曲地区で、岩石採取を行う事業認可申請を、平成25年に行い採石業者と遊佐町長は遊佐町環境基本条例に基づく遊佐町内の岩石採取等に係る環境保全に関する協定書(以下、協定書という)を締結し、その後事業は認可された。

協定書には最終法面を形成しながら採掘し、速やかに緑化を行うことと明記されているが、採石跡地は緑化が行われていない現状にある。

町民や関係者からは採石跡地の速やかな緑化を行うことを、採石業者に指導することを求める。

提出先 山形県知事 遊佐町長

令和5年9月15日

「食料・農業・農村基本法」の見直しは、基本計画の検討を前に山場を迎えています。将来にわたり国民へ安定的に食糧を供給していくため、政府および関係大臣に議会として意見書を提出しました。

請願第2号 食料・農業・農業基本法の見直しに関する意見書

請願者

庄内みどり農業協同組合 代表理事組合長 田村 義久
庄内みどり農協農政対策推進協議会 会長 田村 義久



全文はQRコードで
閲覧できます

意見書の要旨

国家をあげた課題として、平時を含む食糧安全保障の強化を基本法の目的として明確に位置付けるとともに、食料自給力を含め、食料安全保障の状況を適切に評価する仕組みを構築すること。

認定農業者等の多様な担い手の果たす役割は大きく、農村振興と農業振興の観点からも多様な担い手を基本法にしっかり位置付けること。

水田活用の直接支払交付金の見直しに止まらず、ゲタ対策等の経営所得安定対策や、個々の農家に対する新たな直接支払制度の導入を含めた施策全般の見直しを行うこと。

提出先 衆議院議長殿 参議院議長殿 内閣総理大臣殿 財務大臣殿 農林水産大臣殿

令和5年9月15日

9月定例会の議案内容（一般会計補正予算他、15件）

議案番号	議案名	内 容
議 53 号	令和 5 年度遊佐町一般会計補正予算（第 3 号）	歳入、歳出にそれぞれ 9 億 7500 万円追加し、歳入、歳出それぞれ 97 億 3200 万円とする
議 54 号	令和 5 年度遊佐町公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）	歳入、歳出にそれぞれ 3000 万円追加し、歳入、歳出それぞれ 7 億 7500 万円とする
議 55 号	令和 5 年度遊佐町地域集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）	歳入、歳出にそれぞれ 200 万円追加し、歳入、歳出それぞれ 9200 万円とする
議 56 号	令和 5 年度遊佐町介護保険特別会計補正予算（第 1 号）	歳入、歳出にそれぞれ 4000 万円追加し、歳入、歳出それぞれ 19 億 6200 万円とする
議 57 号	令和 5 年度遊佐町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	歳入、歳出にそれぞれ 80 万円追加し、歳入、歳出それぞれ 2 億 280 万円とする
議 58 号	令和 5 年度遊佐町水道事業会計補正予算（第 1 号）	703 万円追加し 3 億 9596 万円とする
議 59 号	令和 4 年度遊佐町各会計歳入歳出決算の認定について	4 年度一般会計及び各特別会計決算の認定
議 60 号	遊佐町家畜貸付条例の一部を改正する条例の制定について	家畜貸付の範囲を拡大するため肉用牛、繁殖肉用牛に肥育素牛を追加する
議 61 号	令和 4 年度遊佐町水道事業会計剰余金の処分について	前年度繰越剰余金 2 億 4023 万円を加え総額 2 億 5418 万円とする
議 62 号	遊佐町過疎地域持続的発展計画の一部変更について	教育振興にかかる計画の一部を変更
議 63 号	遊佐町教育委員会教育長の任命について	10 月 31 日任期満了に伴い、土門敦氏の再任に同意するもの
議 64 号	遊佐町教育委員会委員の任命について	9 月 30 日石山幸子氏の退任に伴い、松本三也氏の任命に同意するもの
議 65 号	人権擁護委員候補者の推せんについて	12 月 31 日任期満了に伴い、再び石垣裕一氏を推薦することに同意するもの
議 66 号	人権擁護委員候補者の推せんについて	12 月 31 日任期満了に伴い、再び伊藤厚志氏を推薦することに同意するもの
議 67 号	令和 5 年度橋梁長寿命化修繕計画事業尻引橋橋梁補修工事請負契約の締結について	5 年度修繕計画に基づき 5940 万円で契約するもの
議 68 号	遊佐町監査委員の選任について	土門治明氏の辞任に伴い、佐藤俊太郎氏の選任に同意するもの

〈傍聴者 のべ 12 人〉

賛否が分かれた議案 ○賛成 ×反対

9月定例会

上 程 議 案		駒井江美子	今野博義	渋谷敏	本間知広	那須正幸	佐藤俊太郎	齋藤武	松永裕美	菅原和幸	土門治明	齋藤弥志夫	高橋冠治	議決結果 (賛成：反対)
議53号	令和5年度一般会計補正予算(第3号)に対する修正案 【補正予算審査特別委員会】	○	○	×	×	○	○	○	×	×	欠	—	—	可決 (5：4)
	令和5年度一般会計補正予算(第3号)修正案	○	○	×	×	○	○	○	×	×	欠	×	—	議長決裁 (5：5)
議63号	遊佐町教育委員会教育長の任命	無記名投票											同意 (賛成 9：反対 1)	

総務厚生常任委員会

実施日 7月26日

委員会 レポート (管内視察)



ぽっかぽっかクラブで遊ぶ子どもたち

学童保育
放課後児童の遊びと生活を支援

日中保護者が家庭にいない児童に、放課後の遊びや生活の場所を提供する施設。夏休み期間中の遊佐地区ぽっかぽっかクラブには、大勢の児童が集まり、友だちをつくりながら楽しい時間を過ごしていた。

視察を終えて
今野 博義 委員

面積基準はクリアしていると思われるが、最大40名が長時間過ごすことを考えると児童の健全育成のため、面積拡大が必須である。

周辺は水田である。耕作に影響を及ぼさない外構とするべきである。

視察を終えて
菅原 和幸 委員



土盛りされた場所で説明を聞く

新・道の駅
新・道の駅工事の課題は

8年度日沿道遊佐く象潟間の全線開通予定に合わせ建設が予定される「新・道の駅」。地方創生や防災拠点、産直などの地方振興機能を有する施設を目指し移転整備を進めるが、期待と課題は大きい。

新・道の駅



学生寮の共有食堂スペース

遊佐高校男子寮
県外留学生在が住む学生寮は良好か

遊佐高校魅力化支援事業の一つとして、町内の空き家を改修し寮として活用している。現在男子寮が2棟、女子寮が3棟ある。

視察を終えて
那須 正幸 委員

築年数が経過している。庭などの環境整備と災害や耐震に対するの安全面も学生寮には必須。

遊佐高校男子寮

これまでとは別タイプの洋室を完備することで幅広い年齢層の利用を期待する。今後さらに顧客満足度を上げるためには、個室での入浴・シャワー設備の設置が必要。

視察を終えて
渋谷 敏 委員



洋室に改装

遊楽里洋室化
洋室化でさらなる顧客ニーズに対応

夕日と青松の眺望が楽しめる施設に、全8室をツインベッド洋室に改修し利用者拡大に務める。顧客ニーズの変化に対応したサービスや施設整備の充実を図るなど、さらなる改善をすすめたい。

遊楽里洋室化



「自助、近助、共助」の精神に基づき、議員は災害時に迅速に行動できるようにしなければならぬことを改めて認識した。

● その他 (座学)
・災害時における地方議員の役割について
(総務課危機管理係より)

視察を終えて・まとめ
斎藤 弥志夫 委員
遊楽里の8洋室への浴室、またはシャワー室の設置を提案する。
多くの管内視察を通じて改善をしていくのが議員の責務と考える。

文教産建常任委員会

実施日 8月3日

委員会 レポート (管内視察)

決算審査

補正予算審査

一般質問

議案内容・採決

委員会レポート

少年議と意見交換

遊佐人



100mスタート地点 雨が降ると水が溜まる

遊佐中学校グラウンド
かなりの補修が必要
遊佐中学校ができて30年超。グラウンドも補修が必要な状態になっていてと説明を受けた。
グラウンドフィールド内の西側が盛り上がり、サッカーができない状態になっている。また、トラックも西側のコーナー部分の水はけが悪く、雨が降った後数日間は滑って危険な状態である。さらに100mのスタート部分の状態が悪く、使うのには厳しい状況であるとのことだった。
定期的な整備の必要性、補修の予定などを確認した。



昭和の駅を再現

遊佐町歴史民俗学習館
66 視察を終えて
佐藤 俊太郎 委員
安全確保のため早急に修理をすべき。管理強化し、適時適切な対応を望む。
旧菅里中学校を利用して遊佐町の歴史や民俗を展示している施設の現状を確認。
駄菓子屋や駅などテーマごとに展示にも工夫がこらされている上に、無料で見学できるとのこと。もっと活用できるのではないかとこの意見があった。
施設が老朽化しており、資料の移設先が課題である。



奮闘続く

アワビ養殖場
66 視察を終えて
齋藤 武 委員
全国的にも貴重な収蔵品を有すると思われる。再整備が必要ではないか。
1年半までは順調に成育するが、その後の成育が難しいことなどの課題を説明してもらった。冷凍技術を利用して加工品を開発することも視野に入れていくとのことだった。
厳しい収支バランスが続くために予算に付帯決議が付いた後の視察となった。



橋の北側 作業足場を設置するスペースに

66 視察を終えて
松永 裕美 委員
建設だけでなく、最終的な撤去まで想定すること
老朽化した公共インフラの今後が課題。町の重要案件である栄橋を視察。解体の工法が決まり、国の補助が出ても町で数億円は負担が必要になると担当者から説明があった。作るためではなく、解体するにも多額な費用が必要となる。
66 視察を終えて
高橋 冠治 委員
陸上完全養殖技術は、確立された。より一層の投資を望む。
66 視察を終えて
松永 裕美 委員
建設だけでなく、最終的な撤去まで想定すること
栄橋
解体工事待つ
老朽化した公共インフラの今後が課題。町の重要案件である栄橋を視察。解体の工法が決まり、国の補助が出ても町で数億円は負担が必要になると担当者から説明があった。作るためではなく、解体するにも多額な費用が必要となる。
66 視察を終えて
高橋 冠治 委員
陸上完全養殖技術は、確立された。より一層の投資を望む。
66 視察を終えて
松永 裕美 委員
建設だけでなく、最終的な撤去まで想定すること

マルハニチロ株式会社
高い技術で養殖を展開
釜磯にあるマルハニチロ中央研究所遊佐試験場を視察。2つある施設では、徹底した管理のもと、DNAレベルで優れた個体を育て、利益を出せる3種の魚の養殖試験を行っていることと事業企画部の圓谷さんから説明を受けた。
「協力して事業を展開していきたい」と頼もしい言葉もいただいた。
その他(視察先)
・サン・スポーツランド
・大楯浄水場
・旧青山本邸
との重要さを考えさせられた。

みんなで未来の遊佐町を考えよう

第21期少年議会との意見交換会

5回目となる少年議会と遊佐町議会との意見交換会。

「20年後の遊佐町はどうなってる？～今できること、していること～」

ちょっと難しそうですが、このテーマで意見（夢）を出し合いました。

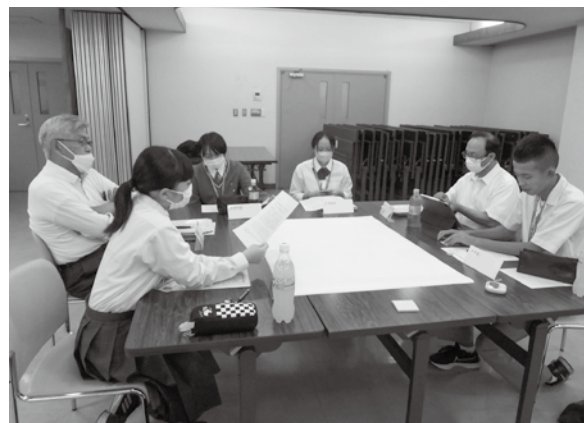
(9月29日開催)

経済・産業班



若者による一次産業の活性化で
ふるさと納税 No.1 を目指す

交通・生活環境班



高齢者に優しい町を目指すため
健康増進のイベントを増やす

教育・文化班



学びの自由化 ネットによる教育の
グローバル化 地元の伝統を世界へ

情報・開拓班



持続可能な町のために自然を守る
人の賑わいのために情報発信

決算審査

補正予算審査

一般質問

議案内容・採決

委員会レポート

少年議会と意見交換

遊佐人

シリーズ
遊佐人 15
Yuzajin

優しさや思いやりの
気持ちを育む

現在本園には0歳児からの子ども41名が通っています。重点目標の1つに「友達との関りを通して、優しさや思いやりの気持ちや豊かな心を育む」を掲げています。遊びの中で友達とのふれあいや、ことばのやり取りを通して思いやりや豊かな心を育むために、そして年長組には、就学を前に人前でも自分の思いを伝えたり、発表できるようになってほしいという願いから「わらべ歌遊び」を取り入れています。

そして、私たち保育者はまだ話せない子の表情や仕草から、何を伝えたいのかを読み取ったり、言葉が話せるよう

遊佐の宝
子どもたちを育む

吹浦保育園

子どもたちは遊佐の宝。子どもたちを育む保育園3回目は、吹浦保育園の荒井智美園長にお話をうかがいました。

になった子には会話をしながら思いを聴き、足りない言葉を補いながら「子どもたちの声を聴く」とを大事にして、優しさや思いやりの気持ちを育んでいきます。



ふだんはままごと遊び



運動会へ向けて猛ハッスル

運動会へ向けて
猛ハッスル

普段お部屋ではパズルやブロック、ままごとなど好きなあそびを友達と楽しんでいますが、今はもうすぐ行われる運動会へ向けて運動遊びが盛んになっています。

今まではコロナ禍でいろいろな制限がありました。今年度は地域の皆さんにコロナ以



小学校入学ヘドキワクワク

前のように子どもたちの元気な姿を届けたいと思います。

保育園活動にはかかせない
保護者との連携

日頃から保育園活動全般に保護者のご協力をいただいております。ほんとうにありがとうございます。

特に運動会では、年長児の保護者の方々中心に朝早くから会場準備や用具の運搬、後片づけなどご協力いただき大変ありがたく思っております。会場で各係の担当もお願いします。頑張っています。

年長組さん

もうすぐ小学生

小学校入学は、大きく成長した自分を自身が感じることができ、そして嬉しい特別な出来事です。1年生になったら「学校が楽しい！」という声が届き、新しい生活の中で多くの出会いと、たくさんの学びが心と体を成長させてくれることを願います。

議会に要望は

ありませんか

吹浦児童公園は「もうひとつの園庭」のようにいつも利用していますが、他の「子どもたちの遊び場」も安心して利用できるよう、引き続き定期的な安全管理をお願いします。

最初で最後の運動会



二度の延期を経て、9月22日に統合遊佐小で「ゆざっこ大運動会」が開催された。6年生にとつては、統合小学校では最初で最後の運動会。そんな想いでこの日を迎えたことが、閉会式でそれぞれの組頭の挨拶からもうかがえた。その気持ちをしつかり受けとめ、応援に熱が入る下級生たちの姿がとてほほえましく、めんどろかった。

議会クイズ

118



発表できるようなってほしいとの願いから取り入れていることは。

- A わらべ歌遊び
- B ままごと遊び
- C ブロック遊び

応募方法

ハガキに答えの記号

- (例) ①A ②B ③C

住所、氏名、年齢、集落名を書いてください。

当選者の発表は、商品券の発送をもって代えさせていただきます。

問題

①遊楽里で洋室に改修した部屋数は。

- A 4室
- B 6室
- C 8室

②町が補助する太陽光発電設置への上限金額は。

- A 10万円
- B 15万円
- C 20万円

③吹浦保育園の年長組で就学を前に人前でも自分の思いを伝えたり、

★ **ハガキの余白に答えのほか議会へのご要望、ご意見をいただければ大歓迎です。**

★ **あて先／999-8301**

遊佐町遊佐字舞鶴202 役場内 議会事務局
締め切り11月30日

編集室より

「あれ、また小学校が表紙だ」と思ったあなたは、議会だよりを熟読されていますね。今回も手にしていただき、ありがとうございます。5月と7月発行の議会だよりも小学校が題材でした。統合小学校のいろんな初めてをやっぱり取り上げてまいります。

そんな私も今回初めて議会に入り、いろんな初めてを経験中です。初心を忘れず、議会を身近に感じてもらえるように、これから議会だよりを委員の皆さんと作成していきたいと思っています。

(駒井 江美子)

発行人

議長 高橋 冠治

議会広報常任委員会

委員長 本間 知広
副委員長 駒井江美子
委員 齋藤弥志夫
委員 土門 治明
委員 齋藤 武
委員 洪谷 敏

議会を傍聴してみませんか 12月定例会のご案内

遊佐町議会は、年間4回の定例会が開催されます。12月定例会は、本会議と補正予算審査特別委員会が議場で行われます。

ぜひ一度、傍聴してみませんか？

12月定例会の予定

12月5日(火) 本会議・一般質問

12月6日(水) 一般質問

12月7日(木) 常任委員会

12月8日(金) 補正予算審査特別委員会・本会議

※変更する場合もございますので、傍聴の際はあらかじめ議会事務局(☎72-5889)にご確認ください。